第４４回（令和７年度）
柏シニア杯争奪

東葛地区親睦少年野球 卒業記念大会

優　勝　KASHIWA M&M's

準優勝　DRIKS

第三位　流山ホークス

第三位　ミラクルズ



主催・主管　東葛地区親睦少年野球大会運営委員会
協　　賛　柏市・流山市・野田市・松戸市　各少年野球連盟
後　　援　マルエス株式会社　株式会社 共同写真企画
柏リトルシニア野球協会　NER企画

ボールが飛んだ。こころも弾んだ。



「カキーン!」
その瞬間、青空に飛んだ
ボールのように
ぼくらのこころも弾んでいた。
マルエスボールは、
熱いスポーツマインドに響く
感動のドラマを応援します。

MARUS

本大会使用球

MARUS BALL
マルエスボール

(公財)全日本軟式野球連盟公認球
(公財)日本ソフトボール協会検定球

マルエス株式会社 兵庫・大阪・東京・名古屋・九州

第44回（令和7年度）柏シニア杯争奪
東葛地区親睦少年野球 卒業記念大会

目　　次

優勝旗・優勝杯＆トロフィ（写真）…… 1

第44回（柏シニア杯争奪）東葛地区親睦少年野球卒業記念大会 成績表…… 2

大会概評 …… 3

ベスト4 チーム写真 …… 5

大会スナップ写真 …… 7

東葛地区親睦少年野球卒業記念大会 歴代ベスト4 …… 17

第44回（柏シニア杯争奪）東葛地区親睦少年野球卒業記念大会参加チーム … 19

東葛地区親睦少年野球卒業記念大会のあゆみ …… 20

東葛地区親睦少年野球大会・開催要項（令和5年8月一部改正）…… 21

東葛地区親睦少年野球大会・役員名簿（令和5年8月一部改選）…… 23

第44回（柏シニア杯争奪）東葛地区親睦少年野球卒業記念大会 会計報告 …… 23

※写真提供：NER企画及びベスト4チーム

大会優勝旗及びトロフィー



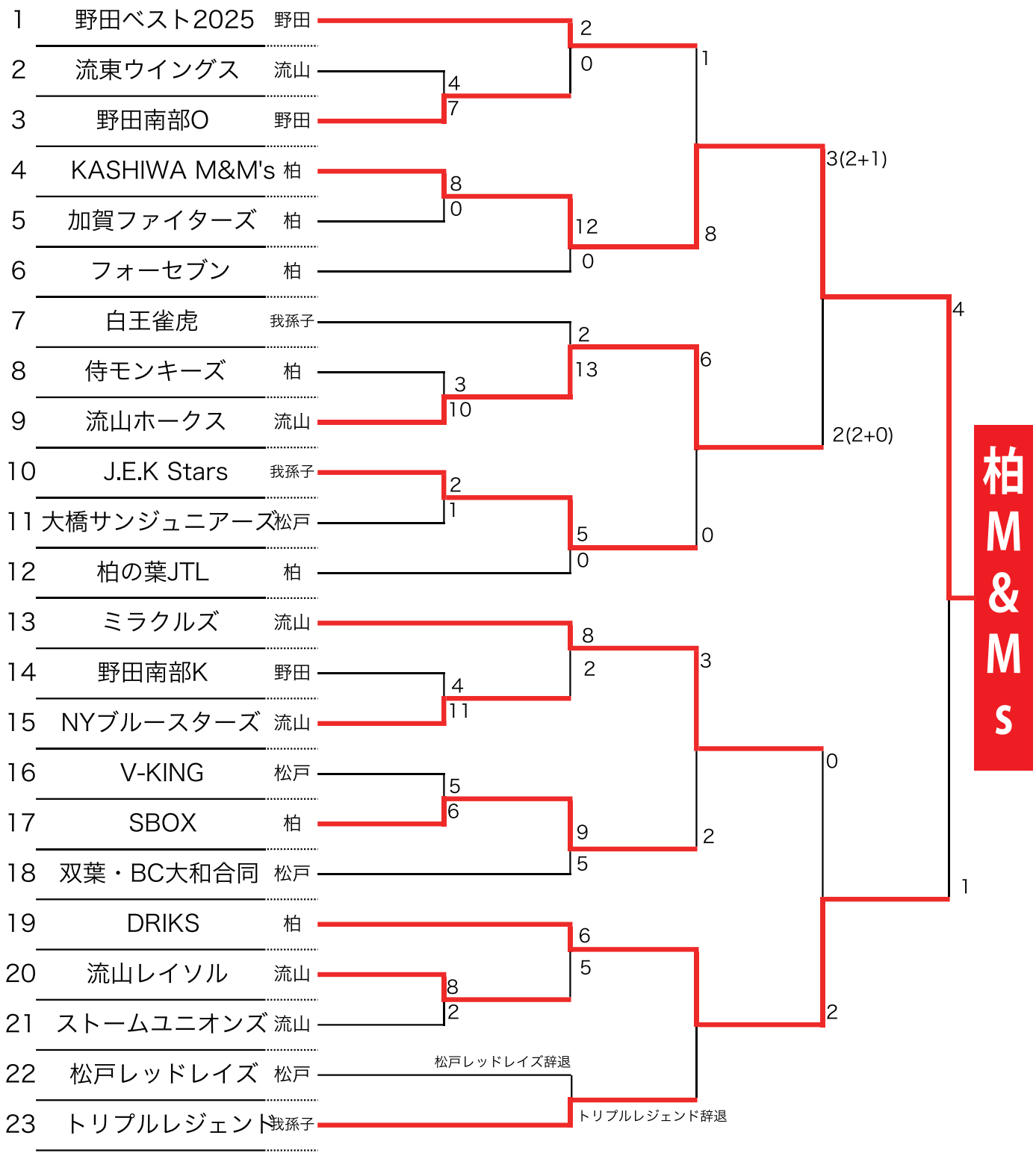


第44回 柏シニア杯争奪

東葛地区親睦少年野球 卒業記念大会 成績表

開催月日

	チーム名	地区	12/7	12/13	12/14	12/20
1	野田ベスト2025	野田				
2	流東ウイングス	流山				
3	野田南部O	野田				
4	KASHIWA M&M's	柏				
5	加賀ファイターズ	柏				
6	フォーセブン	柏				
7	白王雀虎	我孫子				
8	侍モンキーズ	柏				
9	流山ホークス	流山				
10	J.E.K Stars	我孫子				
11	大橋サンジュニアーズ	松戸				
12	柏の葉JTL	柏				
13	ミラクルズ	流山				
14	野田南部K	野田				
15	NYブルースターズ	流山				
16	V-KING	松戸				
17	SBOX	柏				
18	双葉・BC大和合同	松戸				
19	DRIKS	柏				
20	流山レイソル	流山				
21	ストームユニオンズ	流山				
22	松戸レッドレイズ	松戸				
23	トリプルレジェント	我孫子				



選手宣誓 流山ホークス

3位決定戦

日程の関係で中止

☆ 大 会 概 評 ☆

KASHIWA M&M'sが堂々の優勝

準ＶはＤＲＩＫＳ　　三位は今年も２チーム

第４４回柏シニア杯争奪東葛地区親睦少年野球卒業記念大会は、令和７年１２月６日（日）に総数 23 チームが参加して柏リトルシニアグランドで開会式及び希望チームによる柏リトルシニアチームの練習体験会を行った後、翌日の７日から１３日、２０日、２１日、２７日の４日間にわたって、野田河川敷グランドを主体に、１２月１３日と２０日は一部カードを野田市の生涯スポーツ北広場と柏市の富勢運動場と我孫子市で行い、最終日の決勝戦のみ柏リトルシニアグランドで開催された。

今年度は大会期間二日目の１２月１３日（土）が野田市から出場チームが、午前中は学校行事で出場できないことから午後の自主開催に変更されたほか、柏市から出場チームの一部が市内行事と重複して予定通り試合が出来なかったことで、同日の午後に柏市の冨勢運動場での自主開催にそれぞれ変更してカードが消化された。このほかに初日の試合で勝利した流山ホークスが、次週に行われるシード山の白王雀虎戦と、相手の都合で特別に対戦して勝利し、早々と３回戦に進出を決めた。

また、開催三日目の１２月１４日が雨で２０日に順延となったことで、初日と二日目に勝利したＤＲＩＫＳが２１日は他大会と重複することで、特例としてこの日の午後に３回戦で勝利したミラクルズと前倒しで準決勝戦を行なった。結果は勝利して決勝戦進出を決めたものの、このため１２月２１日開催予定の準決勝戦柏 M&Ms 対流山ホークス戦は、この日一試合だけとなった。

なお、決勝戦が開催された１２月２７日は，後援の柏リトルシニアクラブの活動最終日でグランドの使用が午前中だけに限定されたことで、三位決定戦は前年度に続いて今年度も行なわないこととなり、準決勝で敗れた２チームが同成績で三位となった。

大会の熱戦を振り返ると、実質初日の１回戦は、次週のシード山のチームに対戦する小山の７試合が行なわれた。このうち JEK スターズ vs 大橋みどりファイターズ戦と、V－KING vs ＳＢＯＸ戦の２試合がそれぞれ１点差の大接戦を展開して、ＪＥＫスターズとＳＢＯＸが勝利したが、その他の５試合は勝利チームが高得点を挙げて圧勝した。初戦で勝ったチームは、上記した流山ホークスとＳＢＯＸのほか野田南部 O、柏 M&Ms、流山ホークス、ＮＹブルースターズ、流山レイソルで、このうち流山ホークスだけ特別に２回戦までの２試合を行って連勝、早々と３回戦進出を決めた。

続く二日目の２回戦は、今大会絶好調の柏 M&Ms が 10 点以上の得点を挙げて大勝したのと、野田ベストとＪＥＫスターズもそれぞれ完封勝ちしてこれに続いた。ほかではＤＲＩＫＳが流山レイソルと接戦の末勝利したが、ミラクルズはＮＹブルースターズ戦に快勝して、先に行われた野田リトルシニア杯大会で敗れた雪辱を果たした。

ベスト８チームが出揃っていよいよ優勝争いが熾烈となって来た三日目の１２月１４日は,あいにくの雨で開催出来ず 12 月２０日に順延となった。しか大会三日目の試合は諸々の事情でかなり変則となった。２回戦で相手の都合で不戦勝となったトリプルレジェントの出場辞退に始まり、試合開始時刻及びグランドの変更、さらには対戦相手が他の大会と日程が重複することなどで、この日の開催がかなり変更を余儀なくされてしまった。

まず野田ベストvs柏M&Ms戦が野田ベストが午前中は学校行事があるため午後からの開催となったほか、流山ホークスvsＪＥＫスターズ戦がグランドを我孫子市のゆうゆう公園グランドに変更して午後からの開催に、さらにＳＢＯＸ戦に勝って準々決勝戦進出を決めたミラクルスが、次戦相手ＤＲＩＫＳの都合で、この日に準決勝戦を前倒しで行なうこととなった。

この結果、この日の勝利チームは柏M&Msと流山ホークスの２チームが勝ち進んで準決勝戦に進出を決めたのと、前倒しでミラクルズと準決勝戦を行なったＤＲＩＫＳは勝利したため、大会三日目で決勝戦進出を決めた。このため、大会四日目は柏M&Ms vs 流山ホークス戦の１試合だけの開催となった。なお、この試合は流山ホークスが初回に２点を先制したが、柏M&Msが３回に同点とした後は両チームとも譲らず、６回を終了してタイブレークの特別サドンデス試合となり、特別回に柏M&Msが得点してサヨナラ勝ちした。

かくして最終日の１２月２７日の決勝戦は、柏 M&Ms とＤＲＩＫＳの柏地区同士の対決となってプレーボール。試合は柏M&Msが序盤から得点を重ねて３回までに４点を奪って主導権を握り、そのまま最終回までペースを守って快勝、堂々の優勝を達成した。ちなみに同チームが挙げた得点の内容は、初回は先頭打者谷田部の安打・二塁盗塁に始まり、榎本、小宮の安打で先制、２回は敵失で出塁した平野が甲田の犠打で還り、さらに３回は四球で出塁した走者を谷田部、平井の連続安打で２点を追加してほぼ勝負を決めた。

これに対して敗れたＤＲＩＫＳは、２回に１安打したものの柏 M&Ms の投手陣を打てず、５回数に１点を挽回しただけで、完封負けを免れただけに終わってしまった。

なお、三位決定戦は日程の都合で行われず、準決勝戦で敗れたミラクルズと流山ホークスの２チームが同成績で決定した。

以下は準決勝戦からの成績

★ 準決勝戦　１２月２０日（土）　野田河川敷グランドＣ面

ＤＲＩＫＳ	０	０	０	１	０	１	＝	２
ミラクルズ	０	０	０	０	０	０	＝	０

▽審判：球審・田中（流山市少年野球連盟）　塁審・中山（ＤＲＩＫＳ）、小二田（ストームユニオンズ）、高橋（ミラクルズ）

★準決勝戦　１２月２１日（日）　野田河川敷グランドＣ面

流山ホークス	２	０	０	０	０	⓪	＝	２
柏 Ｍ＆Ｍ's	０	０	２	０	０	①	＝	３

(注)上記の試合は５回終了時点で時間となり同点のためプレーオフで決着

▽審判：球審・田中（流山市少年野球連盟）　塁審・原（流山レイソル）、小二田（流山市少年野球連盟）、山崎（ブラックサンダー）

★決 勝 戦　１２月２７日（土）　柏リトルシニアリーググランド

ＤＲＩＫＳ	０	０	０	０	１	０	＝	１
柏 Ｍ＆Ｍ's	１	１	２	０	０	Ｘ	＝	４

▽審判：球審・淺川（柏リトルシニア）　塁審：平木、村松、石井（各柏リトルシニア）

2025
THE 44th
CHAMPION



優勝　KASHIWA M&M's



準優勝　DRIKS



第三位　流山ホークス



第三位　ミラクルズ

開会式

令和7年12月6日
於：柏リトルシニアグランド





優勝旗・トロフィーの
返還風景

整列する出場チーム



挨拶する柏リトルシニア
森野監督





山田会長



元気に選手宣誓！




SBOX
V-KING
DRIKS
TRIPLE LEGENDS


DRIKS
Storm Unions


Miracle







開会式を見守る
出場チームの
監督＆コーチたち

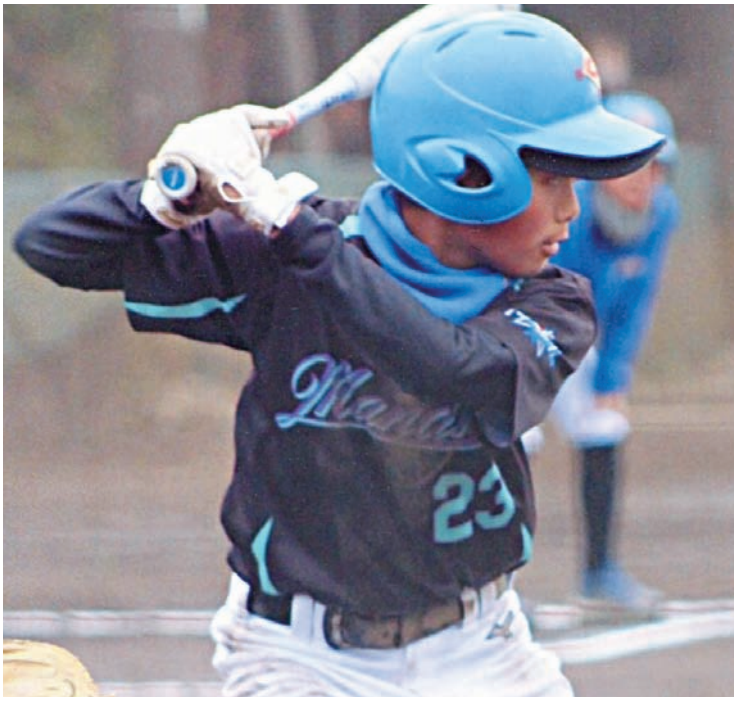
柏リトルシニアの
先輩からの一言



平田運営委員長



熱戦









スナップ！
























REN
61




HAWKS







受賞スナップ

令和7年12月20日
於　柏リトルシニアグランド








表彰状
準優勝
DRIKS
あなた方のチームは第四十四回
「柏シニア杯争奪」東葛地区親睦
少年野球卒業記念大会において
頭書の成績を収めました　よって
ここに表彰いたします
令和七年十二月二十七日
東葛地区親睦少年野球
会長　山田　晃一


第44回柏シニア杯争奪
東葛地区親睦少年野球
卒業記念大会





東葛地区親睦少年野球卒業記念大会
歴代ベスト4

回数	開催年度	出場チーム数	優　勝	準優勝	第三位	第四位
1	1982 昭和57年	32	トライスター （柏）	リトルジャガーズ （我孫子）	伊勢原ジャガーズ （柏）	久寺家エラーズ （我孫子）
2	1983 昭和58年	34	沼南フラワーズ （沼南）	初石クーガーズ （流山）	春日フェニックス （野田）	カージナルス （流山）
3	1984 昭和59年		資料紛失につき不明	資料紛失につき不明	宮園イーグレッツ （流山）	江戸川台アトラス （流山）
4	1985 昭和60年		名戸ヶ谷アトミック （柏）	布施リトルジャイアンツ （柏）	資料紛失につき不明	資料紛失につき不明
5	1986 昭和61年	32	高野台ジャガーズ （柏）	布施リトルジャイアンツ （柏）	ドラゴンZ （沼南）	タイタンズ （流山）
6	1987 昭和62年	32	向小金ファイターズ （流山）	四小＆柏友 （柏）	西原アローズ （柏）	増尾クラブ （柏）
7	1988 昭和63年	28	増尾クラブ （柏）	千代田ファイターズ （柏）	江戸川台アトラス （流山）	伊勢原ジャガーズ （柏）
8	1989 平成元年	31	流山ミラクルズ （流山）	つくしアトミック （柏）	松葉ニューセラミックス （柏）	清水タイガース （野田）
9	1990 平成2年	27	流山ホークス （流山）	南部小 （鎌ヶ谷）	道野辺ファイターズ （鎌ヶ谷）	レッドファイターズ （野田）
10	1991 平成3年	32	高野台ジャガーズ （柏）	長崎ライオンズ （流山）	ありんこアントス （流山）	沼南フラワーズ （沼南）
11	1992 平成4年	36	ABF （柏）	千代田ファイターズ （柏）	向小金アントス （流山）	リアノス （柏）
12	1993 平成5年	36	西平井パワーズ （流山）	流山ミラクルズA （流山）	流山南部 （流山）	増尾オールスターズ （柏）
13	1994 平成6年	38	中原ツインズ （柏）	新松戸スターズ （松戸）	梅郷パワーズ （野田）	トライスター （柏）
14	1995 平成7年	40	流山レイソル （流山）	ありんこアントス （流山）	南部少年野球クラブ （鎌ヶ谷）	流山ミラクルズ （流山）
15	1996 平成8年	33	光シャークス （柏）	柏ボーイング＆トライスター （柏）	流山レイソルA （流山）	小金原ビクトリー （松戸）
16	1997 平成9年	23	清水タイガース （野田）	ダイナマイトツインズ （野田）	スーパースターズA （流山）	サクセス （流山）
17	1998 平成10年	31	柏ボイジャー （柏）	ミラクルズ （流山）	松葉ニューセラミックス （柏）	常盤平メッツ （松戸）
18	1999 平成11年	29	千代田ヤンガーズ （柏）	増尾オールスターズ （柏）	清水タイガース （野田）	長崎FLB （流山）
19	2000 平成12年	25	流山レイソル （流山）	ダイナマイトスターズ （野田）	ファイヤーブレーブス （流山）	スーパーシャークス （柏）
20	2001 平成13年	23	ジュニアファイターズ （流山）	千代田ファイターズ （柏）	北柏スーパーナイン （柏）	ダイナマイトスターズ （野田）
21	2002 平成14年	27	ファイヤーブレーブス （流山）	ウルトラジャイアンツ （流山）	花井ヤンキース　（野田） 柏スーパーエース　（柏）	※都合により三位決定戦は、行われませんでした。
22	2003 平成15年	27	ファイヤーブレーブス （流山）	高野台ファイターズ （柏）	ジュニアファイターズ （柏）	ミラクルズ （流山）
23	2004 平成16年	24	千代田ゴールデンドリームス （柏）	ミラクルズ （流山）	柏フォーセブン （柏）	松葉ニューセラミックス （柏）
24	2005 平成17年	26	グレートレイソルー （流山）	中松ボンバーズ （我孫子）	流北フレンズ （流山）	千代田ニューセラミックス （柏）
25	2006 平成18年	32	ジュニアファイタ　ズ （流山）	リトルジャガーズ （我孫子）	加岸ベアーズ （流山）	ミラクルズ （流山）
26	2007 平成19年	33	大津ヶ丘ファイターズ （柏）	フォーセブン （柏）	ジュニアファイターズ （流山）	千代田ファイヤーズ （柏）
27	2008 平成20年	30	松葉ニューセラミックス （柏）	南部レッドヤンキース （野田）	八木ジュニアファイターズ （流山）	山崎タイガースA （野田）

回数	開催年度	出場チーム数	優　勝	準優勝	第三位	第四位
28	2009 平成21年	29	ＮRJ （柏）	東深井ファイナルズ （流山）	ジュニアファイターズ （流山）	ブラックホークス （我孫子）
29	2010 平成22年	33	松葉ニューセラミックス （柏）	BLDスターズ （野田）	新富少年野球部 （柏）	我孫子リトルイーグルス （我孫子）
30	2011 平成23年	32	流山マリンベアーズ （流山）	ボンバーズ （我孫子）	高野台ジャガーズ （柏）	松葉ドリームス （柏）
31	2012 平成24年	28	流山ルーキーズ （流山）	流東ウィングス （流山）	フレンズ （柏）	流山マリンベアーズ （流山）
32	2013 平成25年	27	野田南部Y （野田）	流南キャノン （流山）	SBOX （柏）	流山Fマリンーズ （流山）
33	2014 平成26年	30	加岸ジュニアファイターズ （流山）	ミラクルズ （流山）	シャークスボーイズ　（流山） 東部フェニックス　（野田）	
34	2015 平成27年	21	フォーセブン （柏）	野田ベスト （野田）	豊上ヤングスターズ （柏）	リトルレジェンス （我孫子）
35	2016 平成28年	18	野田南部 （野田）	ゴッドスピリッツ （我孫子）	ブラックサンダース （我孫子）	流山ルーキーズ （流山）
36	2017 平成29年	16	野田南部Y （野田）	野田ドンキーズ （野田）	我孫子ブルーシャークス （我孫子）	ミラクルズ （流山）
37	2018 平成30年	14	清水タイガース （野田）	ダイナマイトスターズ （野田）	流山レイソル （流山）	野田南部 （野田）
38	2019 令和元年	16	ミラクルズ （流山）	SKフェニックス （我孫子）	SBOX　（柏） 野田ベスト　（野田）	
39	2020 令和2年	24	東深井ボーイズ （流山）	新柏ツインズ （柏）	野田ベストR2 （野田）	アドウィンクラブ （柏）
40	2021 令和3年	23	八木南クラブ （流山）	ミラクルズ （流山）	松戸ゴールデンファイターズ （松戸）	松戸FTS （松戸）
41	2022 令和4年	18	MTJウェスタンズ （柏）	ブラックサンダース （松戸）	牧の原ジュニアーズ （松戸）	野田ヴィクトリー （野田）
42	2023 令和5年	21	流東ウィングス （流山）	野田南部2023 （野田）	ドリームパイレーツ （松戸）	野田ヴィクトリー （野田）
43	2024 令和6年	27	ミラクルズ （流山）	ブラックサンダー （松戸）	流山レイソル　（流山） TRYG　（柏）	
44	2025 令和7年	23	KASHIWA M&Ms （柏）	DRIKS （柏）	流山ホークス　（流山） ミラクルズ　（流山）	

※第21回大会・第33回大会・第38回大会・第43回大会と第44回大会は、日程の都合により三位決定戦は行わず、2チーム同成績となりました。



第44回（柏シニア杯争奪）
東葛地区親睦卒業記念大会参加チーム

地区とチーム名	構成チーム名
流山地区／6チーム	
流東ウイングス	向小金フィターズ、前ヶ崎クラブ、ありんこアントス
流山ホークス	単独
ミラクルズ	カージナルス、東深井ボーイズ、江戸川台フェニックス
ＮＹブルースターズ	長崎ＦＬＢ、八木南クラブ
流山レイソル	流山シャークス、初石クーガーズ、小田急ライオンズ
ストームユニオンス	南流ファィターズ、流山マリーンズ、加岸ベァーズ
柏地区／7チーム	
柏Ｍ＆Ｍs	松葉ニューセラミックス、増尾レッドスターズ
加賀ファイターズ	加賀シャトルズ、千代田ファイターズ
フオーセブン	豊四季イークルス、若草、イリヤーズ
侍モンキーズ	柏ヤンガース、新柏ツインズ
柏の葉ＪＴＬ	伊勢原ジャガーズ、トライスター、リアノス
ＳＢＯＸ	北柏スーパーナイン、大船コンドルズ、
ＤＲＩＫＳ	柏ドリームス、光が丘シャークス、小金原ビクトリー
松戸地区／4チーム	
大橋サンジュニアーズ	大橋みどりファィターズ、八柱サンジュニアーズ
双葉・ＢＣ大和合同	双葉、ソフトボール大和
松戸レッドレイズ	常盤平ボーイズ、さつき・稔台・北松戸子ども会の各ソフトボールクラブ
Ｖ－ＫＩＮＧ	小金原ビクトリー、矢切コンドルズ
野田地区／3チーム	
野田南部Ｏ	西新田クーカーズ、南部ルーキーズ、野田ブレーブス中地
野田南部Ｋ	西新田クーガーズ、南部ルーキーズ、野田ブレーブス中地
野田ベスト	清水タイガース、野田ドンキース、野田ジャガーズ、レッドファイターズ
我孫子地区／3チーム	
白王雀虎	白山クラブ、リトルキング、湖北台スパローズ、ブラックタイガース
ＪＥＫスターズ	リトルジャガーズ、リトルイーグルス、久寺家エラーズ、
トリプルレジェンド	湖北フレンズ、新木野コンドル、布佐スパイダーズ

東葛地区親睦少年野球大会のあゆみ

昭和５１年夏に柏市、流山市、沼南町、我孫子市の各少年野球チームが相集い、夏休みの近隣地区親睦少年野球大会として産声を挙げる。発足の動機は、出場チームの殆どが各市町の大会では早々と敗退してしまうケースが多く、そのため夏休みの期間を持て余していたことから、流山市の流山バード（後のカージナルス　代表・山田晃一氏）、流山シャークス（代表・松崎日丸夫氏）、柏市の川長コイズ（後のブルーファイン　代表・角谷正一氏）、沼南町の沼南ジャリーズ（代表・相葉藤市氏）などが発起人となって、我孫子市のチームにも呼びかけて１４チームで第一回大会を開催。以降、毎年８月中旬の三日間に実施してきた。グランドは当時柏市議会議員であった松崎公昭氏（元カリフ少年野球大会会長で元衆議院議員）の協力を得て柏市民球場を使用した。

その後、同球場が土曜日と日曜日の使用が困難となったことに加え、出場チームも近隣から毎年増加の一途を辿って来たため、昭和５６年から昭和ゴムが主催しているＳＧ大会と提携して、同社のグランドを大会の専用会場とし、開催期間も毎年８月中旬の日曜日と最終土曜日、日曜日の三日間に変更された。

ちなみに、当大会はそれまで発足当初より長瀬ゴム工業（健康ボール）及び読売新聞柏専売店をメインに、柏そごうほかのスポット後援があったが、昭和５９年の躍進記念大会（出場は６１チームで二分割制で開催）を機に後援団体の集約化が検討され、昭和６０年から後援を昭和ゴムに一本化された。

この間昭和５７年に鎌ヶ谷市と野田市、市川市からの出場があり、６０年には出場チームの総数が６２に達した。また、５９年の躍進記念大会には、埼玉県越谷市、茨城県取手市、東京葛飾区などからの特別参加チームもあり、規模の拡大をみるとともに大会は益々隆盛を極めた。しかし、ここ数年は大会の運営上の問題と、出場チームの地理的条件、地域事情（同期間に大会が重複）などが原因で、近隣地区からの出場チームが減少して総数３０チーム前後から、平成２５年度以降はさらに減少の一途を辿って来た。

なお、当大会は出場チーム及び同関係者の自発的協力により役員組織（運営委員会）を構成、運営しているプライベート大会で、各市町の教育委員会ほか公共団体の支援は受けてないが、日頃から少年野球に対して深い理解のある一部企業、野球サークルなどには、後援として協力を仰いでいる。

運営面については、当大会の発起人でもある山田晃一氏が中心となって、発足当初より歴代役員が一貫して実務を担当しているが、近年は各市町の少年野球連盟役員も自発的にこれを支えて、さらに体制が確立されてきた。会長は、昭和５１年から５４年までは角谷正一氏（上記及び割烹川長社長）、５５年から５７年までは鈴木　昭氏（我孫子ナマコン社長・非常勤）、５８年から６１年までは相馬義明氏（元沼南町少年野球連盟会長）がそれぞれ歴任し、６２年から山田晃一氏が就任して現在に至っている。

毎年１２月に開催している冬季大会は、平成５７年に卒業記念大会として６年生だけ（チームの編成は他チームとの混成も可）が出場する大会で近年定着している。

平成１０年から一時日本マクドナルド東葛地区各店の後援（後に辞退）があり、大会開催時に写真撮影などに常時協力してくれていた共同写真企画も、平成１４年から正式に後援に加わった。さらに平成１６年から朝日スポーツキッズも後援に加わり、同年から冬季大会のみ柏リトルシニア野球協会も協賛に加わって、以降冬季大会だけは頭に「柏シニア杯争奪」を呼称することとなった。

なお、昭和６０年から大会使用球で後援してくれていた昭和ゴム（ＳＧボール）は、ボールの生産を中止したため、平成１８年から新たにダイワマルエス（マルエスボール）が代わって大会の正式な使用球となった。

令和元年から夏季大会のみブロックリーグ戦形式に変更され、開催時期も８月から７月に改められたが、さらに令和２年度からは６月中旬から８月初旬にすることが決定した。

東葛地区親睦少年野球大会開催要項（令和６年７月一部改正）

大　会　名　　夏季:関宿ライオンズクラブ旗争奪 東葛地区親睦少年野球夏季大会
冬季:柏シニア杯争奪 東葛飾地区親睦少年野球卒業記念大会

主催・主管　　東葛地区親睦少年野球大会運営委員会

後　　援　　マルエス株式会社（マルエスボール）　関宿ライオンズクラブ
柏リトルシニアリーグ協会、流山ボーイズ（全日本ボーイズリーグ加盟）
株式会社共同写真企画

開催期間　　夏季大会　令和元年度より従来のトーナメント制から参加チームを複数に分けて、６月下旬からブロックリーグ戦を行い、首位チームが７月下旬にトーナメント制で決勝大会を行う方式に改正。
冬季大会　全試合トーナメント制で１２月の第一土曜日を初日として１２月中に終了させる。

出場資格　　夏季大会は３年生以上６年生までの単独Ａチーム。冬季大会は全員６年生のみで、単独チームで出場出来ない場合は、５チームまでの混成が認められる。メンバーが多い場合は、同一チームで２チームの出場も可。出場チームの名称は独自のものとしても良く、監督・コーチ・選手のユニホーム、背番号も統一しなくても可。選手のほか介護員（女性２名）のベンチ入りも認められる。

試合方法　　夏季大会①参加全チームを複数（６～８）のブロックに分けて、それぞれのブロックで総当りリーグ戦を行い、首位チームのみが決勝大会に出場出来る。
②リーグ戦の成績は勝ち点の最も多いチームを上位とする。ちなみに勝ち点は勝利２点、引き分け１点、敗戦０とする。
③リーグ戦で同成績の場合の順位は、次の規定で決定する。
１．対戦勝利チームが上位。三つ巴の場合は得失点差の最も多いチームが上位で、得失点差が同じ場合は総失点の少ないチームが上位となる。それでも同じ場合は抽選で決定する。
２．但し、三つ巴でも不戦敗がある場合は、当該チームはたとえ得失点差で上回っても、３チームでの最下位となる。
④全試合６回制で試合時間はシートノックを除き１時間３０分。６回に達しなくても試合は時間を優先する。**リーグ戦では得点差によるコールドゲームは適用しない。但し、決勝大会はトーナメント制で行われる場合は全試合コールドゲーム（４回以降７点差、）の適用がある。**
⑤６回または規定時間に達しても同点の場合は、リーグ戦は引き分けとし、延長戦は行わない。但し、決勝大会に限っては特別ルール（一死満塁で継続打者）を適用して勝敗を決める。なお、特別ルールの延長回は２回までとし、それでも決着がつかない場合は抽選で決定する。

⑥令和６年より投手の投球規定回数を３回までとし、一試合の投球数も７０球までとし、いかなる場合でもそれ以上は投げられない。

順位の決定　平成２６年度よりブロックリーグ戦の順位決定は勝率制を廃止し、勝点制に改める。勝点は上記した如く勝利が２点、引き分けが１点、敗戦０点とし、最も勝ち点の多い場合を上位とする。勝点が同じ場合は対戦勝者を上位とする。

審判当番　リーグ戦については、各ブロック内で話し合って決定する。決勝大会については、原則として役員が担当するが、後援団体及び出場チームに協力を仰ぐ場合もある。

ブロック長　リーグ戦運営の総括責任者として、日程編成及び運営については「大会運営委員長」としての権限を有し、全ての責任を持つ。同時に、リーグ内の試合結果などを大会事務局まで速やかに報告することを義務付ける。

事務局：平田宗久　ＴＥＬ／ＦＡＸ　０４－７１５５－４０５２
小泉博康　ＴＥＬ／ＦＡＸ　０４－７１５４－８５２９

報告は出来るだけＦＡＸでお願いいたします。
試合の結果はホームページ（担当：小泉）に掲載されます。
リーグ戦の日程はブロック長と良く話し合って決めてください。近年出場チームの多くが他の大会と掛け持ちのケースが増加していますので、ブロックリーグの日程消化は出来るだけ早め(抽選会後直ちに始めても可)にお願いします。**ブロック長に一任して決定した日程を２試合以上棄権した場合は、当該チームは自動的に失格**となり、以降の試合には出場出来ず、残り試合は全て不戦敗（得点は（０－１５）となりますので、この点をブロック長は各チームに説明し徹底するようお願いします。**他大会と掛け持ちで大会の日程消化に支障を来たした場合も同様**とします。但し、特別な事情がある場合はこの限りではないが、ブロック長に事前連絡がない場合は認められない。

会費　１チーム　５０００円（抽選会の時に納入する）

提出書類　抽選会の時に出場チームは連絡責任者（名目上の代表者は不要）と監督名を申込書に記入して提出してもらいますので、その他の記載事項も含めて事前に確認しておいてください。記載事項の氏名は必ずフルネームで記入し、ＴＥＬ、チーム名なども間違いのないようにしてください。代理抽選の場合も同様で、その折会費も必ず納入してください。

表彰　優勝、準優勝、第三位、第四位の団体賞のみ。個人賞は原則としてないが、後援団体から申し出があったものは、この限りに非ず。

付記事項　開会式には、各チームとも必ずプラカード（規格は自由）を持参して下さい。団旗の持込も歓迎します。
近年**他大会との重複による出場チーム**が増加していますが、その場合当該チームは**大会の日程消化に支障を来たさないように、とくに努力して下さい。**
上部大会とくに県大会と重複した場合は予め調整するが、その他の大会との重複の場合は当大会への出場を優先してください。出場出来なかった場合は不戦敗とします。

東葛地区親睦少年野球大会　役員

（令和６年７月一部改選）

会長	山田晃一	流山	柏流さよなら少年野球大会会長
副会長	平田宗久	流山	千葉県少年野球連盟役員
運営委員長・会計兼務			流山少年野球連盟役員
副会長	堀江速人	野田	野田市少年野球連盟会長
事業部長	小泉博康	流山	流山市少年野球連盟役員
事業副部長	八鍬昌次	流山	流山市少年野球連盟役員
運営委員	松本秀樹	流山	江戸川台フェニックス
運営委員	亀田成美	流山	流山ホークス
運営委員	西ケ迫勝宏	流山	流山市少年野球連盟役員
運営委員	相原次郎	野田	野田ドンキーズ
運営委員	内田欣也	野田	野田市少年野球連盟役員
運営委員	山本拓	野田	野田市少年野球連盟役員
運営委員	池田進一	柏	柏市少年野球連盟役員
夏季大会会計兼務			
運営委員	寺田周一郎	柏	柏市少年野球連盟役員
運営委員	柿崎稔	柏	柏市少年野球連盟役員
運営委員	小田部英彦	柏	柏市少年野球連盟役員
運営委員	濱田健	柏	柏市少年野球連盟役員
運営委員	上村茂樹	柏	柏市少年野球連盟役員
運営委員	我妻和憲	松戸	松戸市少年野球連盟役員
運営委員	内山淳	松戸	松戸市少年野球連盟役員
運営委員	柴田清光	松戸	松戸市少年野球連盟役員
顧問	河井哲弥	野田	関宿ライオンズクラブ特別顧問

第44回　東葛地区親睦少年野球卒業大会　会計報告

◆収入の部　合計　￥146,781

大会参加費	@5,000×23チーム	￥115,000
柏リトルシニア		￥30,000
コントリビュート援助金		￥30,000
第43回繰越金		▲￥28,219

◆支出の部　合計　￥170,890

＊大会運営費	￥55,000
抽選会会場費（柏流さよなら大会と同時開催）	￥0
試合用ボール代　(8打)	￥40,000
アンプ用バッテリー代(柏流さよなら大会共用)	￥15,000
＊賞状･トロフィー代	￥45,890
賞状	￥10,000
トロフィー代･シニア杯レプリカ	￥34,484
プレート修正代	￥1,406
＊資料代	￥55,000
冊子データ作成費	￥50,000
編集費　(山田氏)	￥5,000
＊審判員及び役員昼食代	￥15,000
※　12/7･12/13･12/20･12/21　ほか	

収入 ￥146,781円－支出 ￥170,890円＝収支合計　▲￥24,109円は第45回大会に繰り越します。

令和8年12月21日　会計担当　平田　宗久

選手の皆様、ご出場おめでとうございます

CONTRIBUTE

Character goods Producing Company
for the All Supporters

NO SPORTS NO LIFE

お客様の「思い出」を《かたち》に

大会記念品、オリジナルグッズのご要望は...

●大会記念オーダーシート送り先
FAX:　03−5247−1998
MAIL:　info-cnbt@sweet.ocn.ne.jp
〒132-0035　東京都江戸川区平井6-57-3-1F
株式会社コントリビュート　TEL:03-6675-2505

Forever Glory Days!



嬉しい顔も
悔しい顔も
君のプレーを
アルバムに、パネルに！

全日本軟式野球連盟指定・各種競技団体指定

株式会社 共同写真企画

OSAKA TOKYO NAGOYA FUKUOKA

東京支社：〒151-0051　東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-27-7（軟式野球会館）　☎03-5474-0741

◆本　社：TEL06-6453-5981　◆中部支店：TEL052-783-0825
◆東京サッカー事業部：TEL03-5474-0741　◆九州支店：TEL092-474-8621

▶卒業記念品作成致します。

ご予算は、ご相談下さい。
（一人あたり2,500円から7,000円）

▶ビデオ撮影承ります。

思い出の試合を確かな映像で
残しませんか?
卒団記念ビデオ制作承ります。
（一人あたり3,500円から）

●NER企画のスタンス●

1,写真を見て喜んでいただける人がいる写真を撮るように心がけます。

2,一枚の写真の中で主役は一人!

3,子供たちの表情を重視します!

4,徹底したコストダウンを図り、良質な写真を安価な値段で提供します!

スポーツ少年団・イベント・その他撮影承ります。

NER企画

〒270-1121 千葉県我孫子市中峠1604-90

TEL&FAX
04-7197-0115

緊急連絡先
070-5464-4481

WELCOME TO KASHIWA 2025

▼直近成績
東日本選抜野球大会出場in北海道
千葉日報杯新人大会 5位
CHIBA LOTTE MARINES CUP ベスト8
読売新聞社杯 ベスト8
第4回浦安市長杯 優勝
東関東支部春季大会 ベスト8

Instagram 柏リトルシニア【公式】 検索



お問い合わせ

【総監督 池端】 080-6920-9060

【事務局長 立松】 tatema2@gmail.com

グラウンド住所

〒270-1445 千葉県柏市岩井８５４

ホームページはこちら